

こんにちは  
日本共産党  
まさかず  
いのくま正一です

区政報告

63

2005年11月22日

〒105-8511

h p

メール

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

http://www.jcp-nat.okuji.dan.gr.jp/

日本共産党港区議員団  
港区芝公園1-15-125  
電話 357812945  
FAX 357812947

# 積立金が954億円にも 福祉・教育・くらしへの活用を提案



決算委員会 総括質問

港区は昨年度の決算で、九三億円の黒字。九〇〇億円の基金に積みまして九五四億円の基金（積立金）となり、区政史上最高です。

監査委員の審査意見書でも「基金残高も過去最高」、「財政構造の弾力性に富んでいる今、区民福祉の向上のため、さまざまに区民要望に的確に応え、迅速・柔軟で効率的な財政運営を図ることが強く求められる」と述べられました。

党区議団は、豊かな財政を区民のために使うよう次の提案をしました。

- ・出産祝金の支給
- ・児童手当について、港区独自の拡大
- ・ベビーベットの子ども

## 惣門 きれいに修復



(国指定重要文化財)

旧台徳院霊廟惣門の修復がようやく行われ完了間近です。素晴らしい惣門が復活します。今度は、二天門の補修の番です。管理者である西武鉄道にも費用負担を求め早期修復を求めました。

## 食費と居住費全額が自己負担に

小泉自民・公明政権は、10月1日から「ホテルコスト」と称して、特養ホームなどの施設の部屋代、食事代を自己負担にしてしまいました。これでは、お金がなければ特養ホームへの入所もできないことになってしまいます。

党区議団は、港区独自の減免制度を求めています。

### 特別養護老人ホームの入所者の負担額増(多床部屋)

利用者段階	現行				10月1日以降 (単位:万円)			
	利用者負担額	1割負担	居住費	食費	利用者負担額	1割負担	居住費	食費
第1段階	2.5	1.5	0	1.0	2.5	1.5	0	1.0
第2段階	4.0	2.5	0	1.5	3.7	1.5	1.0	1.2
第3段階	4.0	2.5	0	1.5	5.5	2.5	1.0	2.0
第4段階	5.6	3.0	0	2.6	8.1	2.9	1.0	4.2

《社会福祉法人の軽減措置(減免)を受けられる人》  
年間所得150万円以下、預貯金額350万円以下の方が対象(申請が必要)  
対象者は、利用者段階が第1段階から第3段階の方

て用品の貸出制度創設  
保育料の引き下げ  
教育にかかる父母負担の軽減  
区立保育園の増設、児童館の増設  
介護保険料の抜本的な減免制度実施  
六十五歳以上の高齢者に寿商品券贈呈事業と

は別に長寿祝金の支給  
介護手当の支給  
併せて、多くの区民の「もう高層ビルはいらぬ」、「再開発に歯止めを」という声を正面から受け止め、森ビルなど大企業がすすめる環境破壊と住民追い出しの再開発事業への補助金をやめるよう求めました。

## 憲法9条守れ

80人

「みなと九条の会」は十一月十一日、高輪区民センターで「憲法改悪・新憲法制定だれのため 国民投票法案はいらぬ緊急集会」を開き、会場いっぱい以上の十名以上が参加しました。  
国民投票法案学習会に  
参加者から「国民との矛盾は大きい、頑張ればつづける」「若い人たちが戦争に狩り出されることになる、狙いを多くの人に急いで知らせなければ」など意見や質問が続きました。

### 大企業の道路占用料 区独自改正 来年度早期実施

大企業の道路占用料の引き上げが実現します。  
NTTや東電は電線・電話柱の設置による本来の収入だけでなく、広告収入によっても利益を上げています。17年度の占用料収入見込は14億円ですので、占用料を1.5倍にすれば7億円の増収、2倍にすれば14億円の増収となり、福祉の充実にいかせます。区議団の質問に対して区は、「地価に見合った、港区独自の改正案を策定し、18年度中の早期改正に向け検討する」と答えました。

常任委員会・特別委員会の構成が変わりました  
監査委員は、再び北村利明区議

常任および運営委員会(は委員長)

総務常任委員会	沖島 えみ子 北村 利明
保健福祉常任委員会	<b>いのくま 正一</b> 熊田 ちづ子
建設常任委員会	星野 たかし
区民文教常任委員会	風見 利男
議会運営委員会	<b>いのくま 正一</b> 風見 利男

特別委員会(は委員長、は副委員長)

交通・環境等 対策特別委員会	星野 たかし 沖島 えみ子
財政・区役所改革等 対策特別委員会	風見 利男 北村 利明
まちづくり・子育て等 対策特別委員会	<b>いのくま 正一</b> 熊田 ちづ子

消防団員が台風に備えたり、水害の時などに出勤する時の出勤費(費用弁償)は、一晩中出勤しても二五〇〇円です。昭和五八年改正以来、二三年も変更がありません。  
いのくま区議は、「消防団員は災害から区民の命と生活財産を守るため奮闘しているが、あまりにも低い。社会常識から見ても引き上げが必要だ」と東京都へ引き上げを求めよう質問しました。  
区は、「処遇の改善は必要。二三区の消防団に共通する課題なので、機会を見て、特別



いのくま区議 提案

### 消防団員の出勤費引き上げの 要望書まとまる

区防災担当課長会に話をすると答えた。さらに、「手当引き上げのために、議会としても東京都へ要望書を出すべきだ」と提案しました。その結果、議会として、東京都と消防庁に対しての要望書が全会一致でまとまり提出しました。

一〇月区議会に、固定資産税・都市計画税の減免、小規模非住宅用地の二割減免、負担水準六五%への軽減を、来年度以降も継続するよう求めた請願が提出され、議会で満場一致で採択されました。  
党区議団は、決算委員会で、区民の運動と区も陳情行動などを行う中で減額・軽減されてきた固定資産税について、各種軽減制度を継続すること、

### 固定資産税軽減の継続求め 意見書を提出しました

そのため区民、議会、中央区と共同してきた陳情行動を今年も続けるよう提案しました。東京高裁では、「高い固定資産税から営業と住まいを守る会」の会員が争っていた裁判で、都の固定資産税評価審査委員会の審査がずさんで、そのやり直しを求める画期的な勝利判決も出されています。議会でも引き続き軽減継続と抜本軽減に奮闘します。

### 福祉会館 通信カラオケ

いつせいでんを

福祉会館から施設や機器類の改善要望が出されています。「ヘレストロロンを含めマツサージ機更新」、「机・椅子が古い」などです。施設要望に応えるよう求めました。  
また、今年度六館に導入された「通信カラオケ」について、導入された福祉会館では大歓迎され、まだ導入されていない福祉会館からは「是非導入して」と強く要望されています。一斉に導入するよう要求しました。  
区は、「机・椅子、マツサージ器は、六館で買い替えている。マツサージ器は、五館で買い替えた。ヘルストロロンは、二館に設置し、全部で十二館とになった。未設置館も、順次設置していく」と答えました。  
通信カラオケ導入について区は、「今後、使用実態を見ながら、計画的に導入していくが、要望については検討していく」と答えました。

保健所が統合され、三月・四月の乳幼児検診は現在、生活衛生センター(旧芝保健所)一カ所になり、赤ちゃんを抱いたうえに、荷物もかかえ、上の子連れで、タクシーを利用する方が増えています。身近な施設での健診実施を区議団は求めました。区はこの間、「小児科医の確保が難しい」、「薬液管理が難しい」、「乳幼児検診を身近な施設で改善されます」と答弁。改善が約束されました。

改善されます